

市議会だより

東松島市
第53号

令和元年8月1日発行

令和元年 議会新体制スタート 議会一丸で復興完結へスパート



- | | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|
| 13 阿部 勝徳 | 14 櫻井 政文 | 15 佐藤 富夫 | 16 長谷川 博 | 17 熊谷 昌崇 | 18 滝 健一 |
| 7 小野 幸男 | 8 小野 恵章 | 9 大橋 博之 | 10 阿部としゑ | (欠員) | 12 五ノ井惣一郎 |
| 1 石森 晃寿 | 2 上田 勉 | 3 手代木せつ子 | 4 齋藤 徹 | 5 土井 光正 | 6 熱海 重徳 |



東松島市は政府からSDGs未来都市に県内で唯一選定されました。

- 各委員会の紹介…………… P2、3
- 一般質問～14人が市政をただす…………… P6
- 各会派の紹介…………… P15



議会映像配信サイト
QRコード



ホームページ <http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/index.cfm/31.html>
E-mail h-gikai@city.higashimatsushima.miyagi.jp
議会映像配信ページ <http://www.higashimatsushima-city.stream.jfit.co.jp>

発行／宮城県東松島市議会

編集／議会広報常任委員会

大橋博之議長、小野恵章副議長のもと、 令和元年 議会新体制スタート

令和元年5月10日、令和元年第3回臨時会で、前正副議長の辞任に伴い、正副議長選挙が行われた結果、議長には大橋博之議員が当選。副議長には小野恵章議員が当選しました。そのほかにも、各種委員会および一部事務組合議員などにも一部変更がありました。



議長 大橋 博之

議長就任あいさつ

このたび、議員各位の信任を受け、7代目の議長に就任させていただきました。令和の元号になり最初の議長を拝命しましたこと身に余る光栄であり、その責任の重さに身の引き締まる思いです。議会として東日本大震災からの復興を最優先課題として取り組み、復興の加速と完結を目指します。市民の皆様への負託に答えるために、さらなる議会改革を推進し公平・公正な議会運営に誠心誠意取り組みますので、市民の皆様の変わらぬご支援ご協力をよろしく願います。



副議長 小野 恵章

副議長就任あいさつ

議員は市民の代表であり、復興とより良いまちづくりに向けて議会の調整調和を図りながら執行部に対しては、一枚岩で臨むべきものと考えます。そのための議長の補佐に、尽力してまいります。前回の「定数等の特別委員会」の委員長として思う結果を残せませんでした。議会改革には、今後も時間をかけた議論が必要であり、結論だけを急がず禍根を残さない深い議論を求めていきたいと考えています。市民の皆様には、今後も議会へのご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

一部事務組合等選出議員

石巻地区広域行政事務組合議会議員
石巻地区の消防・ごみ処理等の事業を行っている組合の議会議員です。

五十井 惣一郎
長谷川 博之

(五十音順、議長あて職のため後列に記載)

石巻地方広域水道企業団議会議員

本市と石巻市の水道事業を行っている企業団の議会議員です。

阿部 としゑ
小野 幸男
熊谷 昌崇
大橋 博之

(五十音順、議長あて職のため後列に記載)

後期高齢者医療広域連合議会議員

後期高齢者医療制度を運営している連合(保険者)の議会議員です。

佐藤 富夫

吉田川流域溜池大和町外3市3ヶ町村組合議会議員

吉田川流域溜池等の管理に関する事務を共同処理する組合の議会議員です。

滝 健一

議会選出監査委員

佐藤 富夫

都市計画審議会委員

五ノ井 惣一郎
滝 健一
土井 光正
長谷川 博之
(五十音順)

民生委員推薦会委員

上田 勉

議会運営委員会

新たな発想が生かせる議会運営を目指して

議会運営委員会は議事日程の調整から、議事進行、議会の秩序、議案等の取り扱いなど議会を運営するために必要なすべての事項は元より、議会関係例規等や議長の諮問に関する事項を協議するため設置されております。議会に対しての市民の関心や理解が広まり、議員の資質の錬磨にもつながり、新たな発想が生かせる議会運営を目指したいと思っております。

(前列右から)
◎滝 健一
○五ノ井惣一郎
(後列右から)
上田 勉
小野 幸男
熊谷 昌崇
佐藤 富夫



総務常任委員会

安心安全なまちづくりの実現

総務部、復興政策部、会計課・監査委員および選挙管理委員会の所管に属する事項ならびにほかの委員会に属さない事項を調査・審査します。

(前列右から)
◎熊谷 昌崇
○石森 晃寿
(後列右から)
土井 光正
五ノ井惣一郎
小野 恵章



民生教育常任委員会

ともにふるさと再生へ

災害復興と少子高齢化を迎えた東松島市の現状を踏まえ、子育て支援や高齢者福祉などの福祉事業および市民生活基盤の充実、学力向上対策・教育環境整備促進に力を注ぎます。市民生活部、保健福祉部、教育委員会の所管に関する事項を調査・審査します。

(前列右から)
◎上田 勉
○小野 幸男
(後列右から)
手代木せつ子
阿部 勝徳
佐藤 富夫
長谷川 博



産業建設常任委員会

復興まちづくりの完遂をめざして

復興まちづくりも仕上げの時期に入りました。今後の観光事業について、市営住宅の管理システムについて、東松島ブランドの現状と課題について、以上の3点を重点目標とします。産業部、建設部、農業委員会の所管に関する事項を調査・審査します。

(前列右から)
◎阿部としゑ
○櫻井 政文
(後列右から)
齋藤 徹
滝 健一
熱海 重徳



財務常任委員会

未来に託せる財政運営を目指す

本市の財務常任委員会は他市町村議会には類のない取り組みです。3分科会で予算・決算の審査を行いながら予算の執行状況を確認調査し、健全なる財政運営に努め、提言と監視を行います。

(前列右から) 長谷川 博
(後列右から) 手代木せつ子
五ノ井惣一郎 阿部としゑ
佐藤 富夫 齋藤 徹
◎小野 幸男 土井 光正
○阿部 勝徳 櫻井 政文
滝 健一 熊谷 昌崇
小野 恵章 石森 晃寿
上田 勉



広報常任委員会

広報活動を、身近でわかりやすいものへ

年4回発行の広報誌はこれまで以上に楽しみに読んでいただける紙面作りをまた、議会懇談会については、あらかじめ選定した各種団体との意見交換を2回開催予定です。各議員の一般質問は、広報誌に掲載しています。が要約されたものです。詳細は、市のHPで定例会ごとくライブ配信されています。過去の一般質問も検索できます。是非のぞいて見てください。

(前列右から)
◎小野 恵章
○櫻井 政文
(後列右から)
手代木せつ子
阿部 勝徳
小野 幸男
齋藤 徹
石森 晃寿



議案第48号

(産業建設常任
委員会付託審査)

東松島市森林環境譲与税
基金条例について

森林環境税が新たに創設されることにより、国内に住所を有する個人に令和6年度から年額1、000円が課税されます。現在、林業としての担い手がいないため、森林組合に委託しています。譲与金を有効に使い、温室効果ガス排出削減や、災害防止を図るため森林整備を進めます。委員長報告は原案可決すべきものと報告され、本会議では全会一致で可決されました。



▲市の森林をさらに豊かに

人権擁護委員の
推薦

推薦

鹿野義博氏(小野)の人権擁護委員の推薦について、適任と答申しました。

今回、人権擁護委員が欠員(1人)となることから、人権擁護委員法に基づき、今回の鹿野氏の推薦について、市長より意見を求められたものでした。

人権擁護委員は、法務局などで地域住民からのいじめ、差別などの人権に関する相談に応じ、問題解決を手伝います。また小・中学校などにおけるいじめなどを考える啓発活動を行っています。



▲鹿野義博氏(小野)

補正予算(議案第62、63、65号)

補正予算総額5億694万1千円の増額

事業調整が整ったことに伴う事業費計上

一般会計ほか国民健康保険特別会計の補正予算を6月13日および24日の本会議で慎重審議し、全会一致で原案のとおり可決しました。多数の質疑がありました。が、何点か質疑および答弁の内容を紹介いたします。

①総務費、小野地区旧学校施設利活用事業、東松島市私立高等学校整備事業補助金

Q 補助金増額(5,000万円)の理由について。

A 昨年度と今年度で補助金交付のため、年度間の予算調整に伴う増額。

②総務費、定住化促進事業(移住支援事業費補助金)

Q 何人くらい来て、どのような新規就業者かの見込みは。

A 国、県等から、4分の3の補助あり、世帯移住100万円、単身移住60万円補助。5件分想定し、500万円増額計上。市の中で不足しているような分野や地域の担い手として重要と考える産業分野で受け入

れる法人と考えている。

Q 昨年度に前払いした金は、設計変更で前払い金を支払わない場合の一般管理費を改めて計上したからか。

A 契約締結時に受注者から前払い金を請求しないと申出があった。昨年度予算で不用額扱いとなった分を今年度予算で、今回補正増額し支払う。

④農林水産業費、漁港施設整備事業(浜市漁港機能保全工事)

Q 浜市漁港のどの部分の工事か。

A 浜市漁港から海区域と選定、認められた。今回は一部浚渫し整備する。

第3回臨時会

(5月10日開催)

教育長

志小田 美弘氏
選任に同意

教育長に志小田美弘氏(赤井)を選任することに同意しました。

これは、前教育長の工藤昌明氏が令和元年5月20日をもって退任したことによるものです。議長を除く無記名投票による採決を行い、賛成14、反対2の賛成多数でした。任期は、令和4年5月20日までの3年間です。



▲志小田 新教育長

教育委員会委員
福田 ゆかり氏
選任に同意

教育委員会委員に福田ゆかり氏(新東名)を選任(再任)することに同意しました。

賛否が分かれた採決結果

○…賛成、×…反対 ※第3回臨時会では阿部勝徳議長は採決に加わりません。第4回臨時会では大橋博之議長は採決に加わりません。

	議決結果	石森 晃寿	上田 勉	手代木せつ子	齋藤 徹	土井 光正	熱海 重徳	小野 幸男	小野 恵章	阿部とし彥	欠員	五ノ井惣二郎	櫻井 政文	佐藤 富夫	長谷川 博	熊谷 昌崇	滝 健一	阿部 勝徳	大橋 博之	
第3回臨時会(令和元年5月10日) 議員定数と報酬等並びに政治倫理のあり方に関する調査特別委員会報告書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×	○	○	○	○	議長	○
第4回臨時会(令和元年5月28日) 議案第46号 財産の取得(庁内情報系パソコン一式)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○	○	議長	○

6月(第2回)定例会 可決議案

市長提出議案 14 件を原案のとおり可決しました。議案の件名と主な内容は下記のとおりです。(※ほかの記事で説明している議案は省略しています。)

議案番号	件名と主な内容 ※前ページまでに説明した議案の説明は省略しています。
議案第 49 号	東松島市選挙における投票管理者、開票管理者並びに選挙長及び投票、開票立会人等に対する報酬支給に関する条例の一部を改正する条例について …国の方針に準ずるもので、国会議員の選挙等の執行経費の基準額と同額を支給するため改正を行うもの。また、交替可能となった投票管理者報酬額の計算方法の改正を行うもの。
議案第 50 号	東松島市市税条例等の一部を改正する条例について …地方税法及び同法施行令等が改正されたことに伴い、個人市市民税の非課税措置対象者の拡充及び軽自動車税のグリーン化特例対応について所要の改正を行うもの。
議案第 51 号	東松島市公園条例の一部を改正する条例について …応急仮設住宅撤去後、運動公園として復旧整備を進めている「矢本運動公園野球場・多目的グラウンド」や、令和 2 年 4 月からの供用開始に向け移転整備を行っている「奥松島運動公園」について改正を行うもの。
議案第 52 号	東松島市社会体育施設条例の一部を改正する条例について …議案第 51 号の整備完了後の用途に沿って東松島市社会体育施設条例に位置付け、管理運営を行っていくことから、位置及び利用料金等の管理運営に関する事項について改正を行うもの。
議案第 53 号	東松島市中心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について …現在対象の身体障害者手帳 1 級～2 級、または療育手帳 A の交付受領者に加え、本年 10 月 1 日から神障害者保健福祉手帳 1 級の交付受領を新たに対象とするため、改正を行うもの。
議案第 54 号	東松島市介護保険条例の一部を改正する条例について …令和元年度及び令和 2 年度の介護保険料について、第 1 段階から第 3 段階までの第 1 号被保険者(65 才以上の方)の負担軽減を図るため、所要の改正を行うもの。
議案第 55 号	東松島市市民センター条例の一部を改正する条例について …東松島市市民センター条例において、矢本西市民センターの新たな位置及び使用料に改正を行うもの。
議案第 56 号	東松島市学習等共用施設設置条例の一部を改正する条例について …従来の矢本西市民センターを河戸地区学習等共用施設として、東松島市学習等共用施設設置条例に新たに位置付けるもの。
議案第 57 号	東松島市おい地区地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について …低層戸建住宅が立地する「住宅地区 A 地区」の住環境の維持及び保全を図り、それぞれの地区の実情にふさわしい土地利用の推進を図るため本条例を改正しようとするもの。
議案第 58 号	東松島市特別用途地区建築条例の一部を改正する条例について …「小松谷地地区(イオンタウン矢本)」について、用途地域による建築規制を補完し、当該地区の商業地としての実情にふさわしい土地利用の推進を図るため本条例を改正しようとするもの。
議案第 59 号	公有水面埋立に関する意見について …東松島市宮戸字南麦和田山 2 番に接する公有水面(657.31㎡)埋立免許の出願に係る意見について異議のない旨、宮城県知事に答申したいので、公有水面埋立法第 3 条第 4 項の規定により、議会の議決を求めたもの。
議案第 60 号	市町の境界変更について …事業主体である宮城県から県営ほ場整備事業上福田地区(45.6ha)の区画整理の完成に伴い、両市町の境界変更申請が提出されたことにより変更を行うもの。(但し、今回の変更は農地や道路、水路に関わるものである。)
議案第 61 号	境界変更に伴う財産処分の協議について …東松島市が所有する田 142.0㎡は遠田郡美里町へ、美里町が所有する公衆用道路、用悪水路 2699.5㎡は東松島市へ、境界変更に関わらず 207.0㎡の田は東松島市が所有することに關し、議会の議決を求めるもの。
議案第 64 号	訴えの提起について …平成 29 年 6 月 22 日午前 1 時頃、赤井字川前三番の交差点で市管理の道路照明灯を倒壊させる物損事故が発生。相手方が未だ原状回復費用の支払に応じない為、訴訟により求償しようとするもの。

第 3 回臨時会(5月10日) 可決議案

市長提出議案 4 件を原案のとおり可決しました。議案の件名と主な内容は下記のとおりです。(※賛否が分かれた採決結果については、4 ページに記載しています。)

議案番号	件名と主な内容 ※前ページまでに説明した議案の説明は省略しています。
承認第 1 号	専決処分した事件(東松島市市税条例の一部を改正する条例)の承認について …地方税法及び同法施行令等が改正されたことに伴い、個人市町村民税の寄付控除及び軽自動車税のグリーン化特例対応並びに固定資産税の減額等について所要の改正を行うもの。
承認第 2 号	専決処分した事件(東松島市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)の承認について …地方税法施行令等の一部を改正する政令が交付されたことに伴い、国民健康保険税の課税額の限度額、軽減判定所得基準額等について所要の改正を行うもの。
承認第 3 号	専決処分した事件(東松島市復興産業集積区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例)の承認について …東日本大震災復興特別区域法により地方税を課税免除した場合の震災復興特別交付税の減収補填について、H 32 年度まで全額補填することが決定され、適用期限延長に係る改正を行うもの。
議案第 45 号	令和元年度東松島市一般会計補正予算(第 2 号)について …本年 10 月に予定されている消費税、地方消費税率 10%への引き上げ後、住民税非課税の低所得者及び 3 歳未満の乳幼児のいる子育て世帯を対象としたプレミアム付商品券事業に係る経費の計上をしたもの。

第 4 回臨時会(5月28日) 可決議案

市長提出議案 2 件を原案のとおり可決しました。議案の件名と主な内容は下記のとおりです。(※賛否が分かれた議案の賛否については、4 ページに記載しています。)

議案番号	件名と主な内容 ※前ページまでに説明した議案の説明は省略しています。
議案第 46 号	財産の取得(庁内情報系パソコン一式)について …Windows 7 のサポート終了に伴う情報通信の障害・事故防止及び安定稼働を図るため、新しい動作システム Windows 10 に対応するパソコン 450 台の購入を行うもの。
議案第 47 号	令和元年度東松島市一般会計補正予算(第 3 号)について …H 29 年度～H 31 年度を事業期間とする浜市小学校の災害復旧事業の用地造成工事について、スロープ設置及び排水対策等に係る工事費を追加計上したものが主なものである。

14議員が 市政をたずね

一般質問は、議員が本市の一般事務に関する質問を行ったり、政策提言を行うことなどを言います。議論の様子は録画中継でもご覧になれます。

議会中継はこちらから

東松島市議会映像

検索

<http://www.higashimatsushima-city.stream.jfit.co.jp/>

- ①通学路の再点検で児童・生徒の安全を確保せよ
- ②市民に防災士育成の研修を実施し、防災・減災の意識を高め、災害に強いまちづくりを目指せ
- ③「道路通報システム」の整備で安全・安心な市民の道路を目指せ
土井 光正 P 6
- ①金融教育について
熊谷 昌崇 P 7
- ①令和の果樹の花里づくりについて
- ②幼児教育・保育の無償化について
- ③東松島市行政組織規則等の見直しについて
石森 晃寿 P 7
- ①深谷地区ほ場整備事業計画変更ならびに北赤井地区市道拡幅整備計画を問う
齋藤 徹 P 8
- ①学校への携帯・スマホの持ち込みについて問う
- ②通学時の安全確保について問う
阿部としる P 8
- ①教育振興について問う
- ②柳の目地区開発事業を問う
五ノ井 惣一郎 P 9
- ①県立都市公園矢本海浜緑地整備の充実を図る
- ②キャッシュレス化に伴う市民の利用拡大施策を問う
上田 勉 P 9
- ①教育方針、学校運営を問う
- ②観光資源の発信力を高めよ
小野 恵章 P10
- ①新天皇新皇后両陛下のご即位を祝う祝賀行事について
- ②自治会集会所のエアコン設置に際して、予算組みをする考えは
- ③スマホ依存による諸問題について
- ④AI時代に対応できる人材育成について
櫻井 政文 P10
- ①学校給食残渣の資源化について
- ②総合案内受付の設置について
手代木 せつ子 P11
- ①子供の命と健康を守ろう
滝 健一 P11
- ①市営住宅の管理・運営について
- ②防災盛り土の保全等について
長谷川 博 P12
- ①「働き方改革」により、行政経営にどう反映させるか
- ②新教育長の所見を問う
佐藤 富夫 P12
- ①産業部所管に関わる取り組みを問う
- ②新教育長の所見を問う
小野 幸男 P13



土井 光正 議員

- 1、通学路の再点検で児童・生徒の安全を確保せよ
- 2、市民に防災士育成の研修を実施し、防災・減災の意識を高め、災害に強いまちづくりを目指せ
- 3、「道路通報システム」の整備で安全・安心な市民の道路を目指せ

Q 通学路の見守り強化へ再点検を

A 視点を变え改めて調査点検する

Q ①大津市の事故等を受け、これまでの視点を変えた通学路の点検はどのように行っているのか。また、点検による危険箇所の解消はなされているのか。

A ②交差点で多発している児童・生徒の自転車事故に対する走行マナーや安全研修等はそのように行っているのか。

A ③自転車と歩行者の接触による死傷事故で高額化する賠償について全国的に問題となっているが、自転車利用者に自転車保険加入等の東松島市自転車条例(仮称)を規定すべきと考えるがいかがか。

市長 ①事故を教訓として、視点を改めて改めて調査確認を行っている。子供や関係

者へ対して身の回りの危険の察知や心構えなど、安全防衛の意識付けも図る。鳴瀬未来中学校や鳴瀬桜華小学校までの歩道整備で危険の解消に努める。

②小学3年生以上に模擬道路で体験学習等や中学校で講話と実技で自転車走行のマナーや安全についての学習を行っている。

③自転車の横断歩道での押し歩き等の交通ルールについては、学校や幼稚園等、さらに一般の方々等に交通安全キャンペーン等で呼びかけ徹底してきた。今後もこれらの活動を継続し、事故防止に取り組む。

また、自転車利用に係る損害賠償保険の加入については、市民に周知を図るとともに、条例の規定については、県内自治体の取組状況等も調査し検討する。



▲大曲小西校門道路



石森 晃寿 議員

- 1、令和の果樹の花里づくりについて
- 2、幼児教育・保育の無償化について
- 3、東松島市行政組織規則等の見直しについて



▲金融教育

1、金融教育について



熊谷 昌崇 議員

Q 金融教育について

A 新しい知識の学習も検討する

Q 5月22日に、金融庁の審議会が資産寿命についての指針案をまとめた。人生100年時代とも言われる長寿社会において、どの様に資産を蓄えれば良いのかについて、長寿化に合わせた資産の寿命を延ばしていく必要があるとしている。要するに平均年齢が伸びているのだから、

老後の生活費を考えるべきとの提言と思われる。欧米各国は中学生の年齢から義務教育の一環として金融教育を行っている。これからの時代、終身雇用が崩壊していき、仕事もAIの導入により根本的に仕事の形が激変している時代において、生き抜くためには必須の知識と思うがいかに。

A 教育長 文部科学省においては、平成29年3月に告示した小学校および中学校学習指導要領において、経済に関連した内容として、買物の仕組み、消費者の役割、個人や企業の経済活動における役割と責任等を示している。

指導事例としては、中学校社会科のうち公民に



において、価格の動き、消費者の保護、租税の意義に関わる学習と共に、最近における金融経済の動き等の学習を行っている。教育委員会として、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、小・中学校の家庭科や中学校社会科等の学習と関連させて、今後も経済状況を含めながら新しい知識の学習も組み入れていきたいと考えている。

Q 令和の果樹の花里づくり

A 偕楽園を手本に試験栽培を実施

Q 市で所有する野蒜地区の被災元地の有効利用について、「令和の果樹の花里づくり」と銘打って、令和元年にふさわしい大きな構想を始動させた手腕は、市長に敬意を表する。その大きな構想が具現化されることにより、雇用、観光、農産加工等の経済効果が期待されるが、以

下の点について伺う。
①この構想を具現化するには、財源が必要になるが、国や県の支援はあるか。また、具現化することにより、どのような経済効果が考えられるか。

A 市長 ①この構想の実現に向けては、一定の財源が必要となる中で、国や県等から財源面での協力を得てまいりたいと考えている。

次に経済効果については、観光面で、花の活用として、水戸偕楽園をイメージした梅祭りなど、果実の活用としては、果実の摘み取り体験や加工



体験などにより、一層の交流人口増加を図りたい。
②11月頃に果樹の試験栽培を行っていく。

当面は市が主体となって事業を進めるが、その後は、管理運営を行う事業所や農業者の参画が必要と考えており私としても近隣の事業所等への説明を開始したところである。



▲水戸偕楽園をイメージした令和の果樹の花里づくり



阿部としゑ 議員

- 1、学校への携帯・スマホの持ち込みについて伺う
- 2、通学時の安全確保について伺う



▲次世代のためには場整備計画の早期採択を目指せ

Q 小中学校で携帯やスマホを持つ人は増えている。全国的に学校に持ち込むことについて検討されている。賛否両論、メリット・デメリットがあると思われる。本市の小中学校への携帯・スマホの持ち込みについて伺う。

持ち込んでいる人の数は、スマホは高額であるが辞書代わりで便利。何かあっても家族にすぐに連絡できる等のメリット。一方、LINE等のSNSで友達や仲間を誹謗中傷したりのリメリットも考えられる。こうした問題はないか。学校への持ち込みを本市ではどのようにすべきと考えるか。

A 教育長 携帯・スマホを持っている人全児童2,052人のうち、674人、中学生生徒1,091人のうち743人。保護者からの申請により許可され持ち込んでいる小学生は218人、中学生で40人となっている。平成30年でトラブルは小学校で7件、中学校で

9件の報告がある。ライン等のSNSによるトラブルが大部分で、悪口の書き込みや無断での写真画像拡散となっている。スマホの持ち込みについて、教職員と保護者の話し合いの中で対応している。教育委員会では、下校時の保護者への連絡や不審者に遭遇した場合の防犯対策。保護者からの許可申請により、持ち込みを認める。朝に職員室に預け下校時に受け取るなどの継続をする。



▲ルールを守って適切な使い方を

Q 学校への携帯スマホの持ち込み A 許可申請で持ち込みを認める



齋藤 徹 議員

- 1、深谷地区ほ場整備事業計画変更ならびに北赤井地区市道拡幅整備計画を問う

Q ①深谷地区はほ場整備事業は、令和2年度の事業採択が見送られ、令和3年度以降に事業採択の予定であるが、本件の基盤整備関連経営体育成等促進計画書作成の遅れにつながった要因である地域内での合意形成の詳細は。

②今後、本計画の進展が見られた場合の地域関係者への説明会の開催等、本市としての対応は。協力的姿勢をみせていた地域関係者を当初困惑させた平成31年4月4日の説明からの手法改善は。

A 市長 ①本事業が事業採択を受けるためには、国の政策である農業の競争力強化に沿って、全農地の80%以上の集積や高収益作物の導入等も含め、基盤整備関連経営体育成等促進計画書にまとめるが、石巻市が中心となり、計画書を作成している。石巻市において、とりまとめに

時間を要したことから遅れが生じたものと確認している。既に、広瀬地区及び新田赤井上地区の2地区に分割することが決定している。計画の迅速化と早期完了を目指す。②今後の対応は、県、石巻市、土地改良区と協議し実施に努める。③本計画の事業費は膨大。国、県との調整を図るため、人脈、政治力を活かして、本計画を強力に押し進める。

Q 深谷地区ほ場整備事業に係る諸般を問う A 二地区分割で計画の早期完了を目指す





上田 勉 議員

- 1、県立都市公園矢本海浜緑地整備の充実を図れ
- 2、キャッシュレス化に伴う市民の利用拡大施策を問う



▲柳の目赤井南二地区

- 1、教育振興について問う
- 2、柳の目地区開発事業を問う



五ノ井惣一郎 議員

Q 柳の目地区開発事業を問う

A 関係機関と協議、実現に努力する

石巻地方拠点地域基本計画に位置

付けられた地区が、石巻市境の赤井南二地区面積17.3haの市街化区域への編入を保留する地区がある。柳の目地区の仙石線の南側は本市最後の災害公営住宅の建設が終わり西側は太陽光発電が建設された。石巻西高向かいの赤井南二地区は、震災後、大手企業から地元地権者に幾度か進出の説明がなされている。市境は道路の拡幅が進み、石巻合同庁舎、石巻港インター、あゆみ野駅があり、赤井東部の土地利用は著しい。今後の赤井南二地区の土地利用を問う。

市長

当地区は平成29年2月27日、柳の目地区開発推進委員



会から、農業振興地域設定解除および地区計画に基づく開発推進についての要望書の提出があり、民間事業者から開発したい旨の意向が示され具現化に向けた対応をしている。平成30年3月29日付で宮城県知事の同意を得て石巻地方拠点地域基本計画に位置付けられた。当該民間業者と開発に向

けた協議を実施するとともに、他の民間業者の開発構想も含め相談等対応している。赤井南二地区は事業化に極めて適しており、人口減少対策と地方創生が図られる土地と考え、石巻地方拠点地域基本計画への位置付け、線引き見直しにおける一般保留地区にも位置付けられている。接続する市道整備も進めていることから、今後も事業者や関係機関と協議等を行い実現に向け努力する。

Q 矢本海浜緑地整備の充実を図れ

A 要望等は予算化し早急に対応する

一、県が整備し

市が指定管理するパークゴルフ場の施設整備と運用要領およびコース管理について。

二、県の運営する海浜公園の施設の運営と規模拡大について。

三、消費税引き上げとキャッシュレス決済導入に伴う市民の利便性拡大について。

市長

一①コース表示や日よけ

対策、利用者から要望が寄せられた箇所などは、補正予算等で早急に対応する。芝生、コース管理を含め施設の適正な管理運営に努める。
②現時点で使用料の減免は行わない。回数券の販売は6月以降開始する。



また、夕方などの短時間利用割引料金を導入する市民センターが主催する大会の減免については今後検討する。

二、遊具広場、芝生等全体として、震災前より縮小されている。

週1回の休園、バーベキュー施設の不具合等公園施設全体の拡大・管理内容等改善すべき事項が

多い。議会と共に地元高橋県議を通じ、要望活動を継続する。

三、国の端末設置等への補助制度であり、県では、中小規模事業者むけセミナー等開催し、普及拡大に努めている。

市役所内のキャッシュレス化については、市民の利便性向上、税収納率向上等が見込まれるので先行自治体の取り組み状況等も調査し、前向きに検討する。



▲整備が急がれるパークゴルフ場



櫻井 政文 議員

- 1、新天皇新皇后両陛下のご即位を祝う祝賀行事について
- 2、自治会集会所のエアコン設置に際して、予算組みをする考えは
- 3、スマホ依存による諸問題について
- 4、A I時代に対応できる人材育成について

Q ①新天皇新皇后陛下のご即位を祝う祝賀行事を企画されたらいかがか②自治会集会所は地域コミュニティの場であるが、エアコンのない酷暑期の集会所は耐え難いものがある。エアコン設置に際して予算組みをする考えは③スマホ依存による学力や視力の低下、歩きスマホの事故、

友人同志のトラブルなど諸問題について問う。
A スマホが学力や脳発達に悪影響を与えることの見解は①スマホといじめ、不登校、自殺との因果関係について④A I時代に対応できる人材育成について伺う。
A プログラミング指導者の育成①読解力のレベルアップは②理数教育の充実について

Q 市長・教育長 ①市役所庁舎等に祝意を表する国旗の掲揚を行う。祝賀行事は国や県他自治体の動向を見ながら、今後検討する②自治会の皆様が知恵を出しながら自治会での設置を検討して頂きたい③教育委員会としてスマホの使用は課題があると考えている。望ましい使い方につ

いて校長会・PTA等と連携し、児童生徒への指導と保護者への啓発に取り組む。スマホが子供のトラブルの多くの原因になっているという実情がある④研修により、教職員のプログラミング教育の指導方向上に努める。
 また、読解力向上は各教科における言語活動を通して取り組んでいる。小学校理科の専科教員の配置も含め、理数への興味をもたせる。



▲「スマホ依存症」対策は急務!!



▲新教育長志小田氏に問う



小野 恵章 議員

- 1、教育方針、学校運営を問う
- 2、観光資源の発信力を高めよ

Q タイムリーなホームページの更新や観光施設の案内板等の設置が、適切に行われていない。おもてなしの心に欠けるのではないか。
 ①市のHPの更新は。
 ②観光施設の案内板やルート表示の看板は十分か。
 ③観光客人込み調査は。
 ④本市にふさわしい教育

方針、学校運営について。
 ⑤学力向上の取り組みは。
 ⑥不登校の解消は。
 ⑦望ましいコミュニケーションの在り方は。
A 教職員の働き方改革は。市長 ①掲載情報を確認し、更新等を早急に行うよう指示した。本市の情報発信、動画の充実と向上に努める。

②稲ヶ崎公園に観光名称方位盤を設置する。鷹来の森運動公園やパークゴルフ場、オルレ等の拠点の看板や道路表示は、重点的に整備していく。県と調整し、インバウンド対応の外国語標記等も含め「おもてなしの心」に努める。③関係者へ有効活用を促す。県の施策に反映するよう働きかける。

A 教育長 ④教育が充実しているまちをつくる、誰一人取り残さない教育の実現を進めていく。⑤学力調査で、県平均を上回ることを目指し取り組む。⑥不登校対策は、喫緊の課題と認識⑦「魅力ある学校づくり調査研究事業」を継続推進し、支援を強化する。⑧「市立学校における働き方改革のための業務改善取組方針」の策定を、現在進めている。

Q 観光資源の発信力を高めよ
A 「おもてなしの心」で改善する





滝 健一 議員

1、子供の命と健康を守ろう



▲給食大好き！おいしいね!!

Q 健康を守る課題の解決と逆行するような現実の広がりがある。東松島市においては、こうした広がりを抑え、命と健康を守るための環境づくりを常に追求する施策を伺う。

②宮城県と県教育委員会は、川崎市での小学生ら20人に及ぶ殺傷事件で県



手代木せつ子 議員

- 1、学校給食残渣の資源化について
- 2、総合案内受付の設置について

Q 子供の命と健康を守る施策は

A 危険回避行動の指導を強化

①子供の「命と健康」を守る課題の解決と逆行するような現実の広がりがある。東松島市においては、こうした広がりを抑え、命と健康を守るための環境づくりを常に追求する施策を伺う。

③中央教育審議会は1月、子供の登下校の見守りは「学校以外が担うべき業務」と提言。子供たちの安全を守るため地域の力が不可欠であり、あらゆる知恵を結集する必要がある。進め方を伺う。

Q 学校給食残渣の資源化について

A 肥料化し学校花壇や菜園に再利用

一、本市の平成30年度末における各小・中学校の給食残渣率は、平均12.63%であることを知り驚愕した。

①学校により残食率に大きな違いがある理由は、

②学校給食の調理くずや食べ残しを堆肥化し、学校現場における「環境学習」、また地域の方々を巻き込んだ「協働教育」

A 市長 ①市要保護児童対策地域協議会で会議や研修を通じ、予防策を講じる。また、市子育て世代包括支援センターを設置し切れ目のない支援を提供している。

③市防犯交通安全関係団体によるパトロール強化や防犯設備等の設備など地域の力を頂き、市全体での取組を進める。

に発展させてはどうか。

二、本庁舎には総合案内受付がない。東松島市の顔、住民へのサービスを考えた場合、玄関に案内受付を設置すべきと思うが、市長の所見を伺う。

A 教育長 一、①残食率10%未満の学校は小学校2校、中学校1校である。

これらの学校の取組と



A 教育長 ①教員が子供の些細な異変も見逃さずきめ細かな対応が必要。

学校家庭、地域が連携し、全体で迅速、効果的に対応する。

②各学校に防犯体制等の再確認。

関係期間との連携を図り児童生徒の危険回避行動を指導強化する。

③住民の視点等を学校運営協議会などに集約し、学校安全ボランティアなどの見守りに繋げる。

して「児童生徒の体格や体調に合わせて配膳していること」や「児童委員会活動で残食を少なくするよう子供どうしが呼びかけを行っていること」等が挙げられている。

②学校給食センターの運営・維持管理業務については、PFI事業者が委託している。

給食残渣については仙



▲子供の安全確保は、安全安心な社会の要

A 市長 二、市民課を中心に調整を進めていて、7月1日から入口付近に設置する。また教育委員会や福祉事務所への経路表示も行う。

台市内にある事業者において飼料化し再利用されているが、学校給食を通じて食や環境を考え、物を大切に育てる子供を育てる視点に立ち今後残渣の一部は肥料化し、学校の花壇や菜園等に再利用していく。



佐藤 富夫 議員

1、「働き方改革」により、行政経営にどう反映させるか

Q 表題は、少子高齢・増高する社会保障・労働人口の減少など深刻な社会問題に対する一方策として法整備されたもの。働き方改革は市の行財政改革とリンクするが、どのように取り組んで行くか。

①非正規雇用者は2020年度から、1年更新により正規職員となる。そ

の扱いと経費の手当について。②職員の中には、法外な時間を越える等、長時間労働の是正について。③柔軟な働き方の出来る環境づくりとダイバーシティの推進。④業務遂行能力と正規職員の適正な待遇。⑤主旨徹底をさせるための今後の方策について。を問う。

A 市長 ①法の改正により、期末手当、通勤手当等も生じ約1億2千万円の経費増となる。職責業務設定と国へ経費負担を求める。②時間外労働の上限設定をし適正管理と特定の職員の負担とならぬよう、平準化を目指す。③効果的・効率的な業務遂行をするための職場環境作り目標およ

び時間外勤務の縮減目標を定め取組みつつある。④人事評価制度により、職員の意欲と業務遂行能力向上に努める。待遇についても同制度を活用する。④働き方改革は市の行政経営の推進に極めて有効な方策であることから、今後も職員研修は必要である。指摘の主旨を踏まえて働き方改革による、行財政運営を推進する。



▲働き方改革は、本市の行財政運営に有効、強力に進めよ



▲入居率は94%と高い
令和3年からは市が全戸を直接管理



長谷川 博 議員

1、市営住宅の管理・運営について
2、防災盛り土の保全等について

Q 本市の災害公営住宅は30年度地区で、17地区1,101戸の整備を完了した。

①入居率、空き室の状況および今後の入居募集は

②一方、老朽化した既存住宅の移転・集約はどのように。

③今後の市営住宅管理の手法は。

A 市長 ①全体1,101戸に対して、被災者の入居は1,031戸、94%で他自治体より高い。空き住戸は50戸。6月の定期募集で13戸決定、残りは37戸。今後、一般公募は年4回定期募集を実施。②既存住宅は399戸で入居は284戸。

老朽化が激しい小松、牛網別当住宅は将来的に用途廃止する。同所で移転希望者には災害公営住宅の空き住戸を斡旋する。③住宅管理の委託契約が終了する令和3年から全住戸を市直接管理に戻す。委託料の縮減と、修繕を市内業者に委託し、地域活性化を図る。

Q 災害住宅の公募、今後の管理は
A 年4回募集、令和3年直接管理



▲（上下段写真とも）柳の目西住宅

入居者と職員の直接やりとりで、各種対応の迅速化を図る。

議会運営および活動状況

令和元年2月14日以降



- 2月 14日 広報常任委員会
- 15日 東松島市各執行機関との懇談会
- 産業建設常任委員会
- 18日 民生教育常任委員会
- 21日 民生教育常任委員会
- 22日 議会運営委員会
- 23日 平成30年度 NPO 法人東松島市体育協会・東松島市スポーツ少年団
スポーツ合同表彰式
- 25日 財務常任委員会、議会運営委員会
- 26日 総務常任委員会
- 27日 産業建設常任委員会
- 28日 民生教育常任委員会、財務常任委員会
- 3月 5日 さくら（矢本西小学校）放課後児童クラブ御披露目式
いちご（赤井小学校）放課後児童クラブ御披露目式
奥松島運動公園災害復旧工事（体育館建築工事）安全祈願祭
民生教育常任委員会、財務常任委員会、議会運営委員会
- 6日 平成30年度第12回東松島市生涯学習推進大会
- 7日 市内中学校3校卒業式
- 8日 皇后陛下御歌碑除幕式
- 11日 平成31年度東日本大震災東松島市追悼式
- 14日 議会運営委員会
- 15日 東松島高等学校卒業式
- 16日 東松島市立矢本中央幼稚園卒園式
- 18日 平成31年度大塩婦人会総会
- 19日 市内小学校8校卒業式
広報常任委員会
- 20日 平成31年度東松島市矢本婦人会定期総会
のびる幼稚園卒園式
平成30年度自衛隊入退予定者激励会
- 22日 鳴瀬幼稚園卒園式
東松島市地域産業物産加工研究会平成31年度総会
- 24日 市営柳の目西住宅鍵引渡し式
- 25日 S D G s カードゲーム
- 27日 サルビア（矢本東小学校）放課後児童クラブ御披露目式
- 31日 野蒜ヶ丘二丁目自治会平成31年度定期総会
野蒜ヶ丘三丁目自治会平成31年度定期総会
- 4月 1日 年度始めの式
- 2日 平成31年度転入教職員服務宣誓式
- 3日 平成31年度東松島市交通安全防犯推進協議会総会
- 7日 青いこいのぼりと春のフラワーフェスティバル
- 8日 市内中学校3校入学式
東松島市立宮野森小学校入学式
市内小学校7校入学式
- 9日 鳴瀬幼稚園入園式
- 10日 東松島市民生委員児童委員協議会総会
- 11日 平成31年度東松島市婦人会連絡協議会総会
東松島市立矢本中央幼稚園入園式
のびる幼稚園入園式
矢本はなぶさ幼稚園入園式
- 12日 平成31年度大曲まちづくり協議会定期総会
広報常任委員会
- 14日 第32回大塩地区ふれあい花まつり
- 18日 平成31年度東松島市自主防災組織連絡協議会通常総会
- 19日 奥松島レーンホテルグランドオープンセレモニー
- 20日 平成31年度野蒜地区まちづくり協議会総会
- 21日 震災復興ガンパロウ第21回ヤックン杯争奪少年野球大会
- 22日 平成31年度東松島市総合型地域スポーツクラブ Good すば
つ東松島総会
議会運営委員会
- 23日 平成31年度東松島市婦人防火クラブ総会
平成31年度赤井地区自治協議会総会
- 24日 平成31年度小野地域まちづくり協議会総会
- 25日 平成31年度東松島市商工会青年部通常部員総会
平成31年度大塩自治協議会総会
- 26日 宮城県立都市公園矢本海浜緑地開園式
平成31年度矢本西コミュニティ協議会総会
- 5月 7日 議会運営委員会
- 10日 平成31年度春の交通安全出動式
総務常任委員会、民生教育常任委員会、産業建設常任委員会
財務常任委員会、広報常任委員会
- 12日 第18回協会会長杯争奪家庭バレーボール大会
- 13日 令和元年度東松島市文化協会総会および研修会
- 14日 平成31年度東松島市観光物産協会通常総会
- 15日 東松島市芸術文化振興会2019年度通常総会
- 16日 松島基地お花見
- 21日 東松島市青少年健全育成市民会議総会
- 22日 第15回北日本古希ソフトボール大会
東松島市商工会令和元年度（第15回）通常総代会
- 23日 議会運営委員会
- 25日 市内小学校8校運動会
- 27日 平成31年度特定非営利活動法人東松島市体育協会ならびに東松島市
スポーツ少年団通常総会
- 28日 総務常任委員会、民生教育常任委員会、産業建設常任委員会、広報常任委員会
- 29日 宮城県土木部所管東松島市内道路および河川等の整備に関する要望会
東松島市工務店協同組合懇談会
- 30日 三陸縦貫自動車道・アクセス道路建設促進期成同盟会会計監査
シルバー人材センター令和元年度定時総会
- 6月 1日 2019第1回東亜チャレンジカップ パークゴルフ国際交流大会 in 東松島
- 2日 令和元年度上街道フラワーアベニュー斉植栽
- 7日 議会運営委員会



▲早い再開が期待される東名あさり漁場



小野 幸男 議員

- 1、産業部所管に関わる取り組みを問う
- 2、新教育長の所見を問う

Q 産業部所管と新教育長について

A 重点的な取り組み推進に努める

①あさり漁場のカキ殻再利用と使用済竹の処分について。

②野蒜・宮戸地区の観光地全体の環境整備と観光特区の取り組みについて。

③あおみなみの研修施設の利用拡大につき、今後利用者増をどのように図っていくのか伺う。

④東京都千代田区立麹町中学校の工藤勇一校長の復旧整備が完了し、養殖

⑤前任の工藤教育長とも議論してきた、いじめ問題等への対応について、毅然と取り組んでいただく教育長の方針を伺う。

市長・教育長 ① 波津々浦、蛤浜は再開に向け検討中で、東名長浜地区のあさり漁場は本年7月末に完成予定で鳴瀬支所にて管理を行う。

竹材については県と相談して取り組む。

②観光振興は極めて重要なので、令和の果樹の花里づくり構想を中心に、野蒜、宮戸地区を特区にも匹敵する重点的な取り組み推進に努める。

③新規就農の農業者に限られていたが、漁業就業者、観光就業希望者も本年4月から利用可能になり農業大学やJA法人等地域おこし協力隊にも強く呼びかけ利用者を募る。

④新たな視点で見直したことに意味があり、取り組んで改善していく姿勢が大切と考える。

⑤重点的課題と捉え、この学校でも起り得る問題とし毅然と対応する。

議員定数と報酬等並びに政治倫理のあり方に関する調査特別委員会報告



定数ほか全てを「現状のままとする」と結論

と結論

平成29年9月第3回定例会において、議員定数と報酬等並びに政治倫理に関する調査特別委員会が、設置された。

- 調査事項**
- ① 議員定数について
 - ② 議員報酬について
 - ③ 政務活動費について
 - ④ 市議会議員に関する政治倫理について

これら4項目については、平成31年3月まで調査、検討、議論を重ねた。各議員へのアンケート調査も実施、より深い議論に努めた委員間討議の結果、最終的に議員定数のみについて、委員会採決を行った。(委員長は採決に加わらない)

採決結果 (議員定数を現状のままとしたもの)

- 上田 勉 委員
- 五ノ井惣一郎 委員
- 齋藤 徹 委員
- 長谷川 博 委員
- (議員定数を減としたもの)
- 大橋 博之 委員
- 阿部 とし系 委員

阿部勝徳議長へ、定数ほか全てを「現状のままとする」と委員会報告した。

本市では、人口減少、財政状況の厳しさが増すことが予見され、常に予断なく議会改革が求められている。

市の行財政改革を求め、自分の姿として、鏡を見る市民の負託に応える姿が必要である。

本委員会でその答えを先延ばししたことは、遺憾ではあるが今回の調査は、次なる議会改革の礎になるものと望む。

議員定数と報酬等並びに政治倫理のあり方に関する調査特別委員会		(定数)	
委員長	小野 恵章	副委員長	長谷川 博
齋藤 徹	上田 勉	阿部 とし系	五ノ井 惣一郎
大橋 博之			



東松島市議会

- ① 議員定数 18
(平成25年4月の市議会議員一般選挙から)
- ② 議員報酬 (月額)
議長 422,000円
副議長 372,000円
議員 348,000円
- ③ 政務活動費
会派(みなし会派)を対象に、1人につき月額15,000円を交付。(平成29年度から)

平成30年度 政務活動費使用状況

政務活動費とは

政務活動費は、議員の調査研究やその他の活動に対する必要な経費の一部として、1人当たり月額15,000円を各会派に交付しています。各会派は、収支報告書に領収書などを添え、議長に提出することが義務付けられています。残額は市に返還し、交付額を超えた支出は議員の負担となります。

なお、市民クラブは平成31年3月31日をもって、解散しています。

(円)

会派名	人数	交付額(A)	支出内訳		支出合計(B)	返還額(A)-(B)	会派負担額
			調査研究費	資料購入費			
清新会	5人	900,000	919,628	0	919,628	0	19,628
市民クラブ	5人	900,000	963,617	1,000	964,617	0	64,617
清風・公明	7人	1,260,000	1,281,428	0	1,281,428	0	21,428
合計	17人	3,060,000	3,164,673	1,000	3,165,673	0	105,673

用語解説

●調査研究費：市の事務、地方行財政等に関する調査研究および調査委託に関する経費

●資料購入費：会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費

※政務活動費は、市政について住民に報告するために要する経費、住民からの市政および会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費等にも充てることができます。

傍聴者 インタビュー



千葉修一さん
(赤井南五区)

令和元年第2回東松島市議会定例会を傍聴して

議会定例会を傍聴するのは初めてでした。議場に入ると緊張感がひしひしと感じとられました。私は青果のパイヤーとして全国を飛び回る仕事をしており、その都度いろいろな町を見てきました。転職を機に東松島に戻り、あまりにも東松島市のことを知らないことに気がつきました。本市のことを知りたいと思い議会を傍聴しました。教

育、福祉、防災、商工、観光、保育の無償化等、様々な質問がなされ、本市の取り組みと課題がどのように解決されていくのかわることができました。その中でも気になるのが保育の無償化と子供達が安心、安全な環境で教育が受けられることです。議会と行政に、一有権者として期待します。

●●議会を傍聴してみませんか●●

定例会は、年4回(2月・6月・9月・12月)開催されます。市民の皆さんに深く関わりのある議案が審議されます。皆さまお誘いあわせの上、ぜひ傍聴にお越しください。(矢本庁舎3階の議場へ直接お越しください。受付簿へ住所、氏名の記載のみで入場できます。)

9月定例会日程(予定)のお知らせ

- 9月 5日(木) 10時00分～ 本会議 (開会、議案審議等)
- 9月 9日(月) 10時00分～ 本会議 (一般質問)
- 9月10日(火) 10時00分～ 本会議 (一般質問)
- 9月11日(水) 10時00分～ 本会議 (一般質問)
- 9月12日(木) 10時00分～ 本会議 (一般質問)
- 9月13日(金) 10時00分～ 本会議 (決算総括質疑)
- 9月24日(火) 10時00分～ 本会議 (追加議案審議等)
- 9月27日(金) 10時00分～ 本会議 (議案審議等、閉会)

※変更の場合がありますので、詳しくは市議会ウェブサイトをご覧ください。

議会日程ウェブサイトQRコード



議会中継はこちらから

東松島市議会映像

検索

お問い合わせ 議会事務局

☎ 0225-82-1111 (内線 1311-1314)

<http://www.higashimatsushima-city.stream.jfit.co.jp/>

傍聴およびライブ中継をご視聴いただきありがとうございます。

令和元年 第2回 定例会
(6月13日～24日、本会議開会5日間)

傍聴者数

49名

インターネットライブ中継
視聴者数

412名

他議会からの視察来庁

5月27日 宮城県議会総務企画委員会 議員9名
「移住定住の促進について」
会場：宮戸市民センター

請願・陳情の受付一覧 (平成31年3月9日～令和元年6月24日)

- ・辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情書(「新しい提案」実行委員会)
- ・辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情書(全国青年司法書士協議会)
- ・日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書
- ・米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情書

持続可能なまちづくりを

政府は優れた取り組みを提案した全国29自治体を、「SDGs(エス・ディ・ジーズ)未来都市」として選定。宮城県からは唯一、東松島市が選ばれました。

今回お届けする議会だよりでは、記事の内容に関連する持続可能な世界を実現するための17の目標のロゴを記事に添えて掲載しました。(一般質問の記事含め、広報常任委員会がロゴを選択しました。)



編集後記

令和という新しい年号に、ちょっとだけ慣れてきた今日この頃です。

その令和の5月臨時会で新しい議長、副議長が誕生し、各常任委員会の構成も一部変更となり、また、新会派ができたりと議会も元号に合わせたかのような風が、吹き始めました。その新風が、良い風であるよう祈っています。

広報常任委員会も、これまで各委員長がメインでしたが、今回から各副委員長で構成しています。今更以上、この委員会の充実を図りながら、より身近な議会となるよう努めてまいります。令和の時代が、平和な幸せな時代であるよう新天皇と共に祈り申し上げます。

(小野 恵章)
広報常任委員会
委員長 小野 恵章
副委員長 櫻井 政文
委員 石森 晃寿
委員 手代木 せつ子
委員 齋藤 徹
委員 小野 幸男
委員 阿部 勝徳